

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 6 月 22 日(2022.6.22)

【公開番号】特開 2020-116202(P2020-116202A)

【公開日】令和 2 年 8 月 6 日(2020.8.6)

【年通号数】公開・登録公報 2020-031

【出願番号】特願 2019-10649(P2019-10649)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 0 C

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 6 月 14 日(2022.6.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球による遊技が行われる遊技盤と、前記遊技盤が装着可能であり外枠に対して開閉可能に設けられた本体枠と、前記本体枠に対して開閉可能に設けられる扉枠とを備えた遊技機において、

前記本体枠には、

前記遊技盤から放出された遊技球を誘導した後に排出する排出通路部と、

前記排出通路部を流下する遊技球を検出するセンサと、

前記センサよりも上流側に形成された前記排出通路部の内部に連通する特定挿入口と、が設けられ、

30

前記特定挿入口は、前記排出通路部を構成する部材とは異なる特定部材によって閉鎖可能であり、前記扉枠を開放しても確認できない位置に形成されており、

前記特定部材によって前記特定挿入口が閉鎖された状態では、前記排出通路部の内部に前記特定挿入口を通じて異物が侵入することを抑制可能であり、

前記本体枠の後側から前記特定部材に対する特定作業が行われることで、前記特定部材による前記特定挿入口の閉鎖を解除して前記特定挿入口を外部に開放可能に構成され、

前記特定挿入口が前記特定部材によって閉鎖されているか否かに拘わらず当該遊技機の前方側からは前記特定挿入口にアクセスすることができないものであり、

さらに、前記排出通路部のうち前記特定挿入口よりも上流側には所定の屈曲部が形成されてなる

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、特許文献 1 のような遊技機には改良の余地があった。

【手続補正 3】

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

そこで、本発明は、上記の実情に鑑み、改良した遊技機の提供を課題とするものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、

「遊技球による遊技が行われる遊技盤と、前記遊技盤が装着可能であり外枠に対して開閉可能に設けられた本体枠と、前記本体枠に対して開閉可能に設けられる扉枠とを備えた遊技機において、

前記本体枠には、

前記遊技盤から放出された遊技球を誘導した後に排出する排出通路部と、

前記排出通路部を流下する遊技球を検出するセンサと、

前記センサよりも上流側に形成された前記排出通路部の内部に連通する特定挿入口と、が設けられ、

前記特定挿入口は、前記排出通路部を構成する部材とは異なる特定部材によって閉鎖可能であり、前記扉枠を開放しても確認できない位置に形成されており、

前記特定部材によって前記特定挿入口が閉鎖された状態では、前記排出通路部の内部に前記特定挿入口を通じて異物が侵入することを抑制可能であり、

前記本体枠の後側から前記特定部材に対する特定作業が行われることで、前記特定部材による前記特定挿入口の閉鎖を解除して前記特定挿入口を外部に開放可能に構成され、

前記特定挿入口が前記特定部材によって閉鎖されているか否かに拘わらず当該遊技機の前方側からは前記特定挿入口にアクセスすることができないものであり、

さらに、前記排出通路部のうち前記特定挿入口よりも上流側には所定の屈曲部が形成されてなる」ことを特徴とする。

また、本発明とは別の発明として以下の手段を参考的に開示する。

手段1：遊技機において、

「透光性を有する主体部、及び該主体部とは光透過度の異なる特定部、を有しており、前方に遊技媒体が流通する遊技領域が設けられる平板状の遊技パネルを、具備している」ものであることを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0120

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0120】

このように、本発明によれば、従来の遊技機を改良し、メンテナンス性と防犯性を向上した遊技機を提供することができる。

10

20

30

40

50